

大阪府万博会場周辺海域ブルーカーボン生態系創出事業 ～多様な技術を用いた咲洲西護岸での藻場創出～

概要

- ・大阪府では、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系（藻場・干潟等）で取り囲む「大阪湾MOB Aリンク構想」の実現をめざしています。
- ・この一環として、大阪・関西万博の会場対岸にある人工護岸（咲洲西護岸）において、民間事業者からの技術提案の公募により、約1,000㎡の藻場創出をめざしています。

採択事業

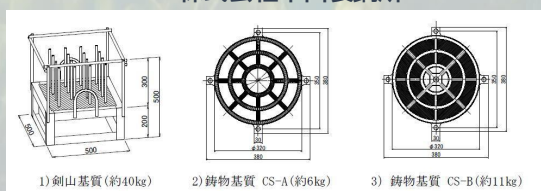
- A区画：株式会社中山製鋼所
「鋼材基質を用いたブルーカーボン生態系創出」
- B区画：住友大阪セメント株式会社・株式会社SNC共同企業体
「着脱式藻場増殖プレートを用いた環境に優しいブルーカーボン生態系創出事業」
- C区画：日鉄神鋼建材株式会社
「SKSリーフ多孔質藻場礁による大阪・関西万博向けブルーカーボン生態系の創出」
- D区画：株式会社不動テトラ・東洋ガラス株式会社共同企業体
「イオンカルチャープレートを用いたワカメ場造成」



詳しくはこちらをご覧ください



食害・浮泥対策を施した基質 株式会社中山製鋼所



- ・植食性魚類による食害対策効果を持つ「剣山基質」
- ・海藻着生阻害要因である浮泥堆積抑制のためのスリットタイプの「鋳物基質」
- ・海藻の付着面積を増やしたタイプの「鋳物基質」

創出目標：ワカメ藻場120㎡

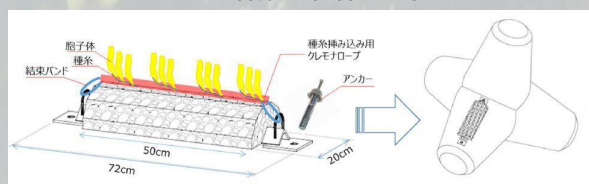
生分解性素材を利用した環境に配慮した基質 住友大阪セメント株式会社・株式会社SNC共同企業体



簡単に海藻の種系を取付けることが可能で、環境への配慮のため生分解性素材を利用した「着脱式藻場増殖プレート」を用いて、藻場創出に取り組む。

創出目標：ワカメ藻場300㎡

無数の凹凸を含む複雑な構造の基質 日鉄神鋼建材株式会社



海藻遊走子の着生等に有効、かつ、海藻着生阻害要因である浮泥堆積抑制のために、半円柱状で基質表面が無数の凹凸を含む複雑な構造を有する「SKSリーフ多孔質藻場礁」を用いて、藻場創出に取り組む。

創出目標：ワカメ藻場300㎡

海藻類の生長を促進する鉄やケイ素供給基質 株式会社不動テトラ・東洋ガラス株式会社(共同企業体)



海藻着生阻害要因である浮泥の払拭を促進するプレート構造、かつ、海藻類の生長を促進する鉄やケイ素を溶出する「イオンカルチャープレート」を用いて、藻場創出に取り組む。

創出目標：ワカメ藻場300㎡